

地下鉄11号線で行く蘇州&昆山

6月下旬に開通した軌道交通蘇州11号線。上海からの乗り換えレポートと、沿線のお出かけスポットをご紹介します。この夏は11号線でプチトリップに出かけよう!

Line 11 花橋駅で乗り換えよう

方法は2つ



①乗車券・上海公共交通カード
(WeChat・支付宝のミニプログラム、携帯電話のNFC機能付き電子交通カードも含む)

花橋駅の乗り換えコンコースで「検票通道」へ進む。

一度改札口を出てから、蘇州地下鉄券売機で乗車券を購入し、蘇州11号線「花橋」駅に入場する。荷物検査は不要。



②QRコード

花橋駅の乗換コンコースにある専用通路「METRO大都会・蘇e行専用通道」から乗換可能。「METRO大都会」のアプリ上で「無感乗換」を有効にし、目的地でQRコードを用いて改札を出る



上海&蘇州 軌道交通 11号線概要

上海市		江蘇省蘇州市	
2009年	開業年	2023年	
39駅	駅数	28駅	
82.386km	営業距離	41.27km	
約1時間45分	所要時間	約1時間	
茶色	カラー	ページュ	
「迪士尼」駅~「花橋」駅/「嘉定北」駅	始発・終点駅	「花橋」駅~「唯亭」駅	

軌道交通で蘇州&昆山に行こう



乗換コンコースは2階にある

乗車券・上海公共交通カード使用は右手、アプリ「METRO大都会」は左手へ



連絡通路を渡り蘇州軌道交通11号線へ



支払はWeChat・支付宝でOK

券売機で乗車券を購入



地下1階ホームへ

上海から乗車券や上海公共交通カードで乗車した乗客は、「検票通道」から一度改札を出て、連絡通路を進み、蘇州地下鉄軌道交通券売機で新たに乗車券を購入する必要があります。荷物検査は不要だ。一方、上海地鉄のアプリ「METRO大都会」で入場した乗客は、画面上で蘇州地下鉄への連絡を可能にする「無感乗換」をONにするだけで、そのまま乗換が可能。便利な機能なので、アプリユーザーはぜひ利用してみよう。復路も同様で、乗車券とアプリで乗換手続きが異なるのでご注意ください。

無事に蘇州側の駅構内に入場できたら、地下1階の乗車ホームへ。車両は落ち着いたベージュが基調の6両編成で、1両目と6両目が弱冷房車となっている。中間車両はかなり空調が効いているので、冷房対策もお忘れなく!

花橋駅での乗換方法

「花橋」駅での乗換手続きは、乗車券のタイプによって2通りに分かれる。「花橋」駅の乗換コンコースには「検票通道」と「METRO大都会・蘇e行専用通道」の2つの入口が用意されている。

端午節最終日の6月24日(土)、蘇州軌道交通11号線が正式に運行を開始した。昆山市を横断し、「花橋」駅から蘇州工業園区にある「唯亭」駅までの28駅を結ぶ。上海と蘇州の地下鉄は「花橋」駅の連絡通路を通じて連結し、スムーズなアクセスが実現可能となった。そもそも上海軌道交通11号線は、2013年に昆山市の「花橋」駅が開業し、中国初の市と省を跨ぐ地下鉄として話題になった路線。今回の蘇州軌道交通11号線の開通で、蘇州市から「迪士尼(ディズニー)」「駅まで行けるようになった。」

蘇州軌道交通11号線が開通

「花溪公園」駅 花溪公園



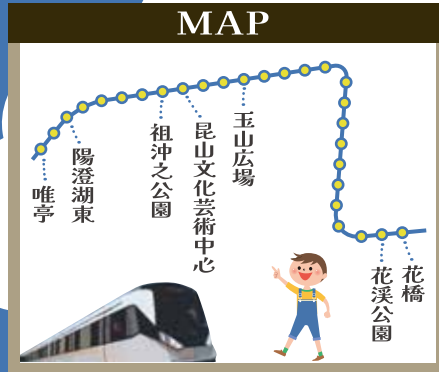
花のような曲線を描いた池が公園名の由来になっている



「玉山広場」駅 夜昆山 美食不夜城



伝統的な中国をテーマに演出している



「昆山文化芸術中心」駅 城市生態森林公園



昆山の「緑の肺」と呼ばれる巨大な公園

「祖沖之公園」駅 大漁湾湖濱風情商業街区



水辺の景色を楽しみながら一日中過ごせよう

「陽澄湖東」駅 漁家灯火



小さな店が集まっており、本場の上海蟹を楽しめる

蘇州11号線沿線おすすめスポット

鮮な上海蟹を食いたい。

湖畔の景観を楽しみながらのんびりと買い物や美食を楽しみたい人は「祖沖之公園」駅にある「大漁湾湖濱風情商業街区」をぜひ訪れてみてほしい。江蘇省随一の歩行者天国に選ばれ、美術館やブティック、各国料理のレストランが連なるオシャレスポットだ。

秋に訪れたいのは「陽澄湖東」駅。毎年国慶節頃に水揚げが始まる上海蟹は、陽澄湖産のものが最高級とされている。「漁家灯火」は湖の東岸にあり、上海蟹の市場やレストランが軒を連ねるエリア。この秋は水揚げされたばかりの新鮮な上海蟹を食いたい。

昆山の自然を満喫しよう

自然豊かな昆山で一番有名な大型公園は「昆山文化芸術中心」駅の「城市生態森林公園」だ。華東地区最大の森林公園で、7.5キロのジョギングコースは江蘇省で最も景観の美しいコースに入選している。

まずは「花溪公園」駅。駅を出てすぐのこの公園は、水景の美しい中国式の古典庭園だ。園内には「花橋歴史陳列館」もあり、花橋の歴史をたどれる。「玉山広場」駅にある「夜昆山 美食不夜城」は昆山を代表する夜市。水辺の船や橋がライトアップされ、赤い提灯が灯った風情のある夜景は、写真スポットとしても人気だ。屋台グルメを楽しみながら散策してみよう。

蘇州11号線といっても、実は通過駅の大半は昆山市内。28駅ある中で、蘇州市に属するのは終点「唯亭」駅と「草鞋山」駅のみだ。多数の外国企業が位置し、中国国内で屈指の成長を見せる産業都市の昆山市だが、普段はあまり観光地として訪れることが少ない場所。この機会に11号線足を伸ばしてみよう。

まずは「花溪公園」駅。駅を出てすぐのこの公園は、水景の美しい中国式の古典庭園だ。園内には「花橋歴史陳列館」もあり、花橋の歴史をたどれる。「玉山広場」駅にある「夜昆山 美食不夜城」は昆山を代表する夜市。水辺の船や橋がライトアップされ、赤い提灯が灯った風情のある夜景は、写真スポットとしても人気だ。屋台グルメを楽しみながら散策してみよう。

ノスタルジックな観光地